

Panasonic®

取扱説明書

DC12V車専用

車載用 ワイド液晶カラーモニター

品番 TR-M70WS9 (7V型)



 Strada

確
認

使
う

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」(☞ 4～6ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

保証書別添付

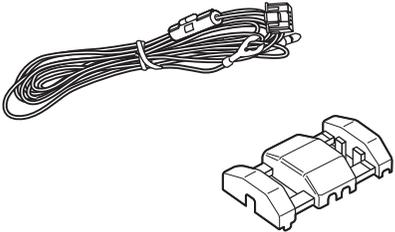
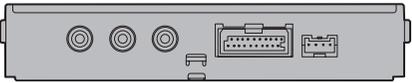
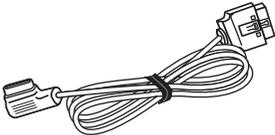
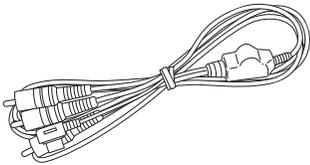
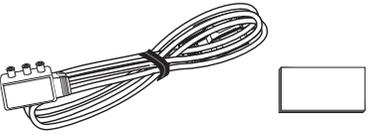
このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

必要
な
と
き

商品構成一覧表 (取り付け前にご確認ください。)

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。() は個数です。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または購入先までご連絡ください。

<p>□ディスプレイユニット……………(1)</p> 	<p>□電源コード……………(1) 圧着式コネクター (1)</p> 
<p>□ハイダウエイユニット……………(1)</p> 	<p>□ディスプレイユニット接続ケーブル… (1)</p>  <p>長さ：2.5 m</p>
<p>□平型 AV 出力ケーブル……………(1)</p>  <p>長さ：1.5 m</p>	<p>□ AV ケーブル……………(1) (固定用両面テープ1枚付き)</p>  <p>長さ：3 m</p>

- 付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

■商標について
 ・「FOMA」はNTT ドコモの商標または登録商標です。

確認

商品構成一覧表

もくじ

確認	
●商品構成一覧表……………	2
●安全上のご注意……………	4
●快適にお使いいただくために……………	7
●各部のなまえとはたらき……………	8
ディスプレイユニット……………	8
ハイダウェイユニット……………	10
●周囲の明るさに応じて画面の明るさを調整する (ディマー設定)……………	14
オートモード1 / オートモード2 / マニュアルモード……………	
●映像の横縦比を設定する (画面モード設定)……………	16
ノーマル / フル / ジャスト……………	
使う	
●モニターを使う……………	11
電源を入れる……………	11
モニターに映す機器を選ぶ……………	11
スピーカーの音量を調整する……………	11
●画質を調整する……………	12
黒レベル / コントラスト / 色の濃さ / 色あい……………	
必要なとき	
●お手入れについて……………	18
●取り付けについて……………	19
●接続例……………	22
●電源コードの接続……………	24
●パーキングブレーキ入力リードの接続……………	25
●故障かな! ?……………	26
●仕様……………	27
●保証とアフターサービス……………	28
●別売品のご紹介……………	裏表紙

お客様ご愛用者アンケートのご案内

アンケートにお答えの方に抽選でパナソニックオリジナルグッズをプレゼント!

このたびは Panasonic の車載用 ワイド液晶カラーモニターを購入いただきありがとうございました。

今後、より良い製品を提供していくための参考にさせていただきますので、下記 URL よりご愛用者アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。アンケートにお答えいただいた方から抽選でパナソニックオリジナルグッズをプレゼントします。

※当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

アンケート URL : <http://research.hi-ho.ne.jp/cartv/>

今後とも、本製品を末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

Panasonic カーエレクトロニクス商品のご紹介

<http://panasonic.jp/car/>

確認

使う

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される危害、損害の程度」です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



警告

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因となります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因となります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因となります。



警告

安全のため、必ずパーキングブレーキ入力を正しく配線する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が動かなくなり、交通事故の原因となります。

分解や改造はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

故障や異常のまま使用しない



禁止

煙りが出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

● 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したらディスプレイユニットには触れない



接触禁止

感電の原因となります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしておく



バッテリーのマイナス端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因となります。

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因となります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

DC12 V マイナスアース車で使用する



DC12 V マイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車 (DC24 V 車) には使用できません。火災や故障の原因となります。

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品 (ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど) が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

機器内部に水や異物を入れない



内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようご注意ください。

注意

配線・取り付け／取り外しは専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因となることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因となることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因となることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると発煙・発火、感電、故障の原因となることがあります。

コードを破損しない



傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因となることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないようにください。

車載以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーポートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因となることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

快適にお使いいただくために

液晶パネルについて

- 液晶パネル面を上にしてダッシュボードの上に放置しないでください。（保存温度範囲：-20℃～+80℃）高温または低温になると液晶パネルが化学変化を起こし、故障の原因となります。
- 液晶パネル面は特殊加工されていますので、パネル面に触れた場合は指紋がつき目立ちます。できるだけパネル面をさわらないようにしてください。また、パネル面を押しったりしないでください。
- 低温になりますと、映像が暗くなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり画質が劣化したりすることがありますが故障ではありません。（使用温度範囲：-10℃～+50℃）
- 電源「切」時、残像が数秒残る場合がありますが、故障ではありません。

ディスプレイユニットの設置について

- ディスプレイユニットは、カーナビゲーションのGPSアンテナから30cm以上離して設置してください。

ハイダウェイユニットの設置について

- 走行中の振動や急ブレーキで移動しないよう、貼り付けテープ（市販品）などで固定してください。
- 次のところには、取り付けしないでください。
 - 水のかかるところ。
 - 足で踏まれるところ。
 - ヒーターのダクトなど温風の近く。
 - カーペットの下など熱がこもるところ。

確認

安全上のご注意

確認

快適にお使いいただくために

各部のなまえとはたらき

ディスプレイユニット

前面

調整/選択ボタン

スピーカーの音量やメニュー画面を表示しているときに各種項目の選択・調整。(11、12、14、16ページ)

画面モード

モニターの横縦比(ノーマル/フル/ジャスト)を表示。(16ページ)

液晶パネル

入力切換ボタン

AV 1入力/AV 2入力端子に接続した機器を選択。(11ページ)

選択した映像・音声を出力します。(AV出力端子にも同じ映像・音声が出力します。)

ディマーセンサー

画面の明るさを自動的に調整するためのセンサー。(14ページ)

電源ボタン

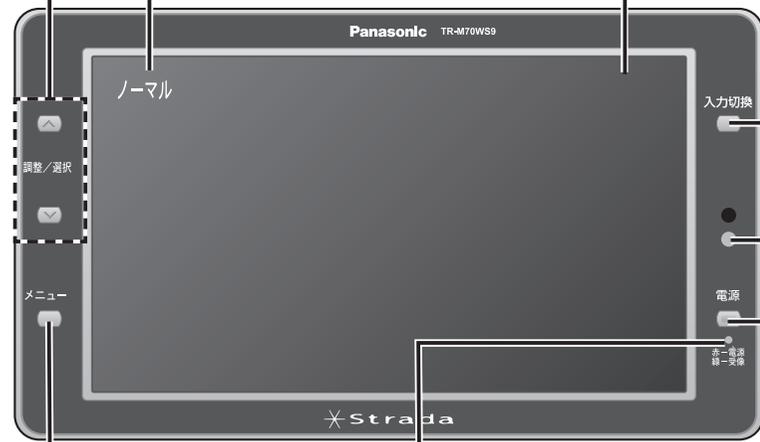
電源の「入」「切」をする。(11ページ)

メニューボタン

メニュー画面を表示。(12、14、16ページ)

電源表示ランプ

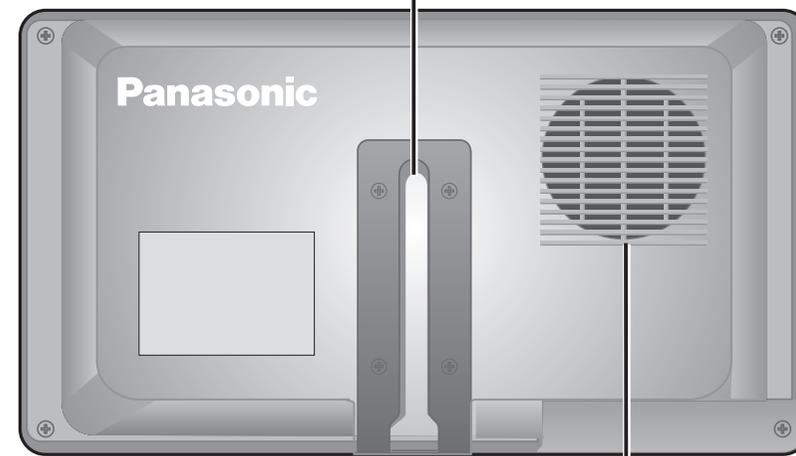
・緑色…電源「入」の状態(受像)
・赤色…電源「切」



背面

スタンド金具

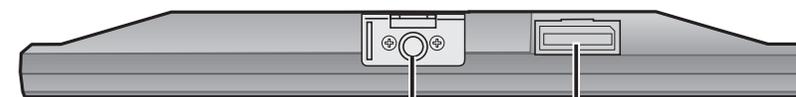
モニター取付金具(別売)の取付説明書をご覧ください。



スピーカー

音声を出力します。

底面



ディスプレイユニット固定用ねじ穴
(1/4インチ ユニファイねじ、最長 4.5 mm)

ハイダウェイユニット
接続端子

付属のディスプレイユニット
接続ケーブルを接続する。

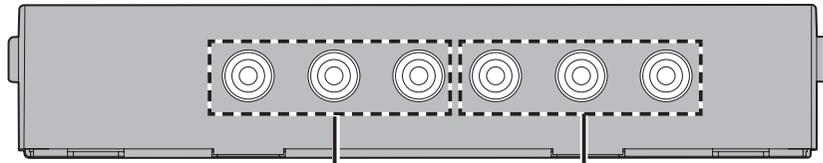
お願い

- 液晶パネル面を押したり、たたいたりしないでください。

各部のなまえとはたらき

ハイダウェイユニット

入力面



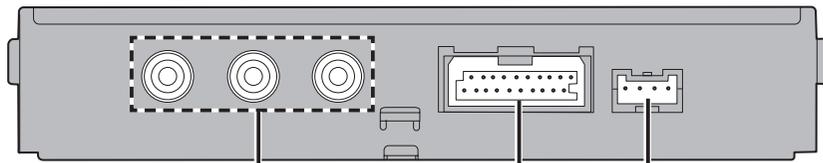
AV1 入力端子

車載用カラーテレビやカーナビゲーションシステムやビデオカメラなどの映像・音声出力端子付機器を接続する。(☞ 22 ページ)

AV2 入力端子

車載用カラーテレビやカーナビゲーションシステムやビデオカメラなどの映像・音声出力端子付機器を接続する。(☞ 22 ページ)

出力面



AV 出力端子

カーナビゲーションなどの映像・音声入力端子付きの機器を接続する。(☞ 22 ページ) 本機と同じ映像・音声信号を出力します。

電源接続端子

電源コードを接続する。(☞ 24 ページ)

ディスプレイユニット接続端子

ディスプレイユニットを接続する。(☞ 22 ページ)

確認

各部のなまえとはたらき

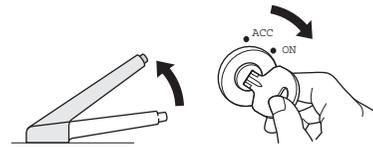
モニターを使う



電源を入れる

1 車のエンジンをかける

● 運転者からディスプレイユニットが見える位置に取り付けた場合は、パーキングブレーキを引いてからエンジンをかけてください。



2 電源 を押す

● 電源表示ランプが「緑色」に点灯します。
● ハイダウェイユニットの AV1 入力端子または AV2 入力端子に接続した機器の映像が表示されます。

電源を切るとき

電源 を押す
● 電源表示ランプが「赤色」に点灯します。

お願い

● エンジンを止めたままモニターを見ないでください。
バッテリーが上がり、エンジンがかからなくなることがあります。

モニターに映す機器を選ぶ

ハイダウェイユニットの AV1 入力端子または AV2 入力端子に接続した機器の中からモニターに映したい機器を選びます。

入力切換 を押す

● 押すごとに画面が切り換わります。



● ワンセグ携帯を接続したとき
ワンセグ放送を見る場合は、ワンセグ携帯側で「AV 出力」に設定してください。

スピーカーの音量を調整する

調整/選択 を押して、音量を調整する



使う

モニターを使う

画質を調整する

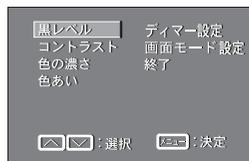
モニター画面の色あいやコントラストなどの画質を調整します。



使う

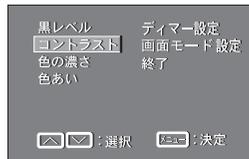
画質を調整する

1 メニューを押す



2 調整/選択を押して、調整する項目を選ぶ

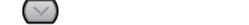
●画質の設定項目については、次ページを参照してください。



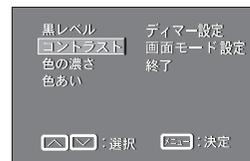
3 メニューを押す



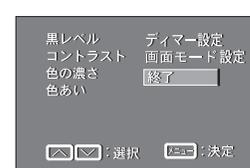
4 調整/選択を押して調整する



5 メニューを押す



6 調整/選択を押して [終了] を選ぶ



7 メニューを押す

●メニュー画面が消えます。

お知らせ

- 操作中、^{入力切替}を押す、または約 10 秒間操作をしなければメニュー画面は消えます。

画質の設定項目

(設定範囲：- 30 ~ + 30)

黒レベル

夜の画面や髪の毛などを見やすく調整します。



コントラスト

周囲の明るさに合わせた濃淡、明るさに調整します。



色の濃さ

好みの濃さに調整します。



色あい

肌色をきれいに調整します。



お知らせ

- 「明るさ」は、14 ページ「ディマー設定」のマニュアルモードで調整してください。

使う

画質を調整する

周囲の明るさに応じて画面の明るさを調整する

周囲の明るさに応じてモニター画面の明るさを自動で調整するか、手動で調整するかを設定することができます。



使う

周囲の明るさに応じて画面の明るさを調整する

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **調整/選択** を押して、**[ディマー設定]** を選ぶ
- 3 **メニュー** を押す
- 4 **調整/選択** を押して、モードを選ぶ
 - モードについては、次ページを参照してください。

- 5 **メニュー** を押す
 - 6 **調整/選択** を押して、調整する
 - 7 **メニュー** を押す
 - 8 **調整/選択** を押して、**[終了]** を選ぶ
 - 9 **メニュー** を押す
 - メニュー画面が消えます。
- お知らせ**
- 操作中、**入力切換** を押す、または約 10 秒間操作をしなければメニュー画面は消えます。

■モードの設定項目

(設定範囲：-60 ~ ±0)

オートモード1 (オートディマー)

センサーで感知した周囲の明るさにあわせて、画面の明るさを自動的に調整します。

夜間で最も見やすい明るさに設定してください。

- 「±0」にすると最大輝度となり、明るさは変化しなくなります。



オートモード2 (オートディマー)

「オートモード1」と比較して、多少照度が下がっても、画面は明るい状態を保ちます。

- 「±0」にすると最大輝度となり、明るさは変化しなくなります。
- 天吊り設置する場合などに設定してください。



マニュアルモード (明るさ)

手動で画面の明るさを調整します。

周囲の明るさに関係なく、画面の明るさは、一定になります。



使う

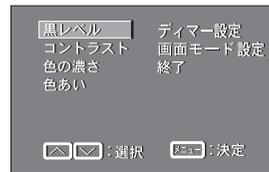
周囲の明るさに応じて画面の明るさを調整する

モニター画面映像の横縦比をお好みに合わせて変更することができます。

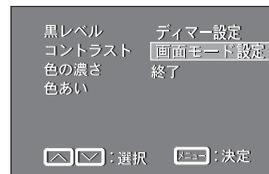


使う

1 メニューを押す



2 調整/選択を押して、[画面モード設定]を選ぶ



3 メニューを押す

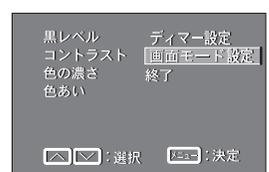


4 調整/選択を押して、横縦比を選ぶ

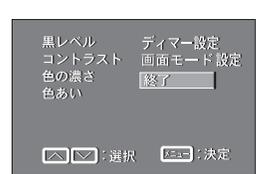
●横縦比については、次ページを参照してください。



5 メニューを押す



6 調整/選択を押して [終了] を選ぶ



7 メニューを押す

●メニュー画面が消えます。

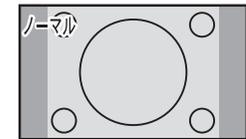
お知らせ

- 操作中、^{入力切換}を押す、または約 10 秒間操作をしなければメニュー画面は消えます。

画面モード（横縦比）の設定項目

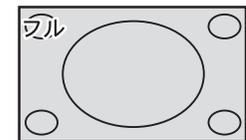
ノーマル

通常の映像（横縦比 4 : 3）画面。



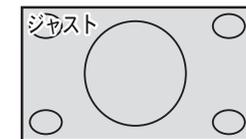
フル

通常の映像の横幅を画面幅いっぱいに均等に拡大した画面。



ジャスト

通常の映像の横幅を画面幅いっぱいに拡大した画面。拡大する比率は中央付近は少なく、左右周辺ほど大きくなります。



お知らせ

- 本機は、各種の画面モード切り換え機能を備えています。ビデオ映像などのソフトの映像の比率と異なるモードを選択されると、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしを行うと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- ワイドでない通常の映像（4 : 3）をフル・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。

使う

映像の横縦比を設定する

お手入れについて

液晶パネルは水ぶきをしない

ガーゼなどの乾いた柔らかい布で軽くふいてください。

汚れがひどい場合は、ガーゼなど柔らかい布にOA クリーナー（液晶パネル用）を染み込ませ、軽くふいてください。

キャビネットは柔らかい布でふく

汚れのひどいときは水でうすめた台所用洗剤（中性）にひたした柔らかい布をよく絞り、汚れをふいてください。

洗剤を直接モニターにかけない

水滴が液晶パネルの表面を伝わって内部に入ると、故障の原因となります。洗車や雨のときに水がかからないようご注意ください。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。

また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。（キャビネットの変質の原因）

お知らせ

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

取り付けについて

取り付け位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準の改正（平成17年1月1日）に伴い、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられました。

ダッシュボード上に機器（オンダッシュモニター、ポータブルカーナビゲーションなど）を取り付ける際は、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。

● 前方視界基準

■ 対象車種

- ① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く）
- ② 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

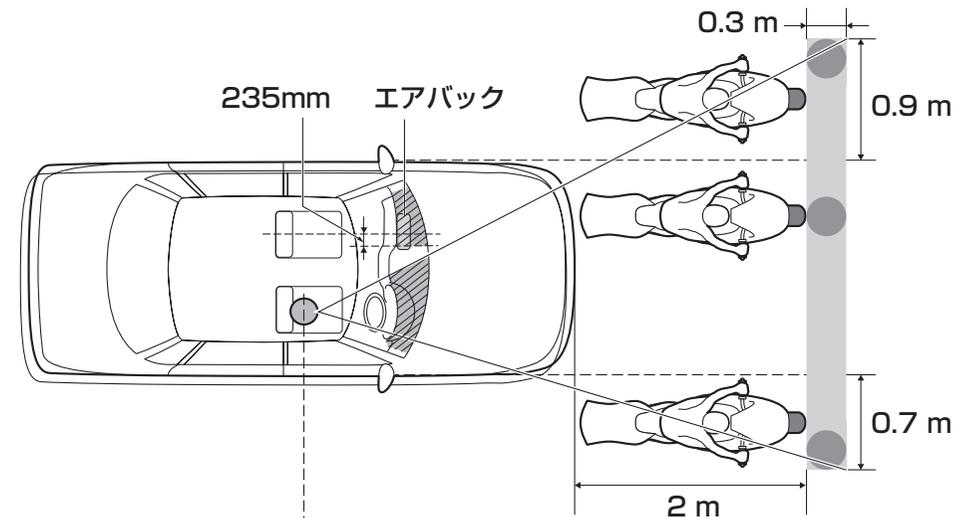
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

■ モニター取付禁止項目

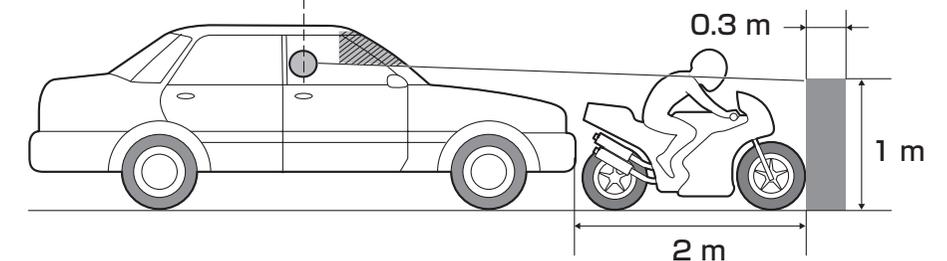
- ・ 運転席の視界を妨げないこと。
- ・ 助手席センターより235mm内側。
- ・ 助手席エアバックを妨げない。
- ・ 取り付けたモニターが斜線部（)にかからないこと。

※図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



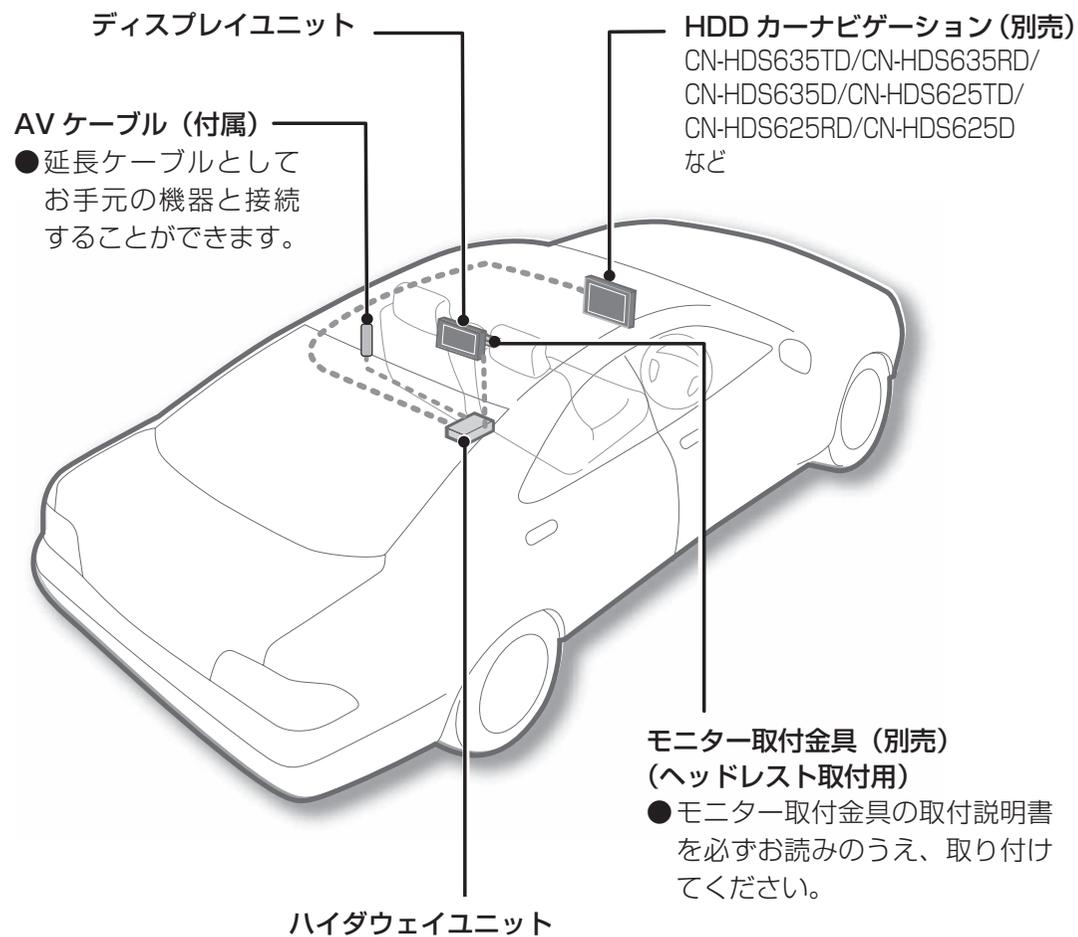
側面図



取り付けについて (つづき)

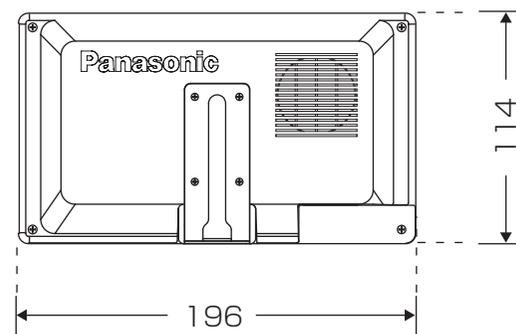
車室内への取り付けは、下図を参照してください。

- 接続のしかたについては、22ページの「接続例」をご覧ください。



■ディスプレイユニット

(単位：mm)



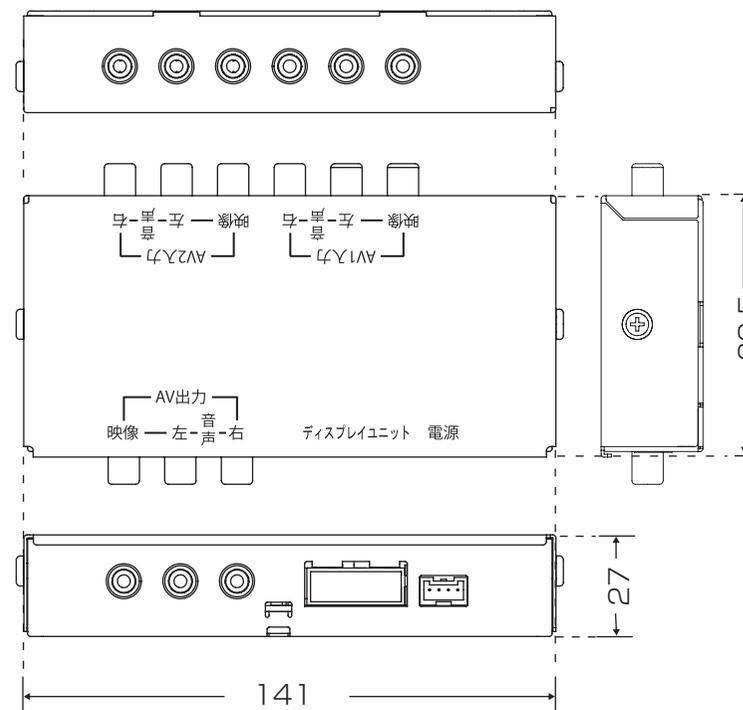
■AVケーブル

(単位：mm)



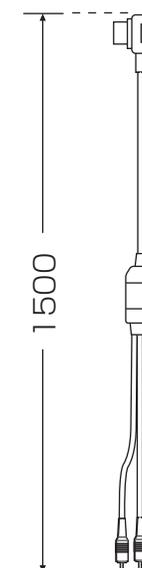
■ハイダウエイユニット

(単位：mm)



■平型 AV 出力ケーブル

(単位：mm)



- ハイダウエイユニットを取り付ける際は、7ページの「ハイダウエイユニットの設置について」をお守りください。

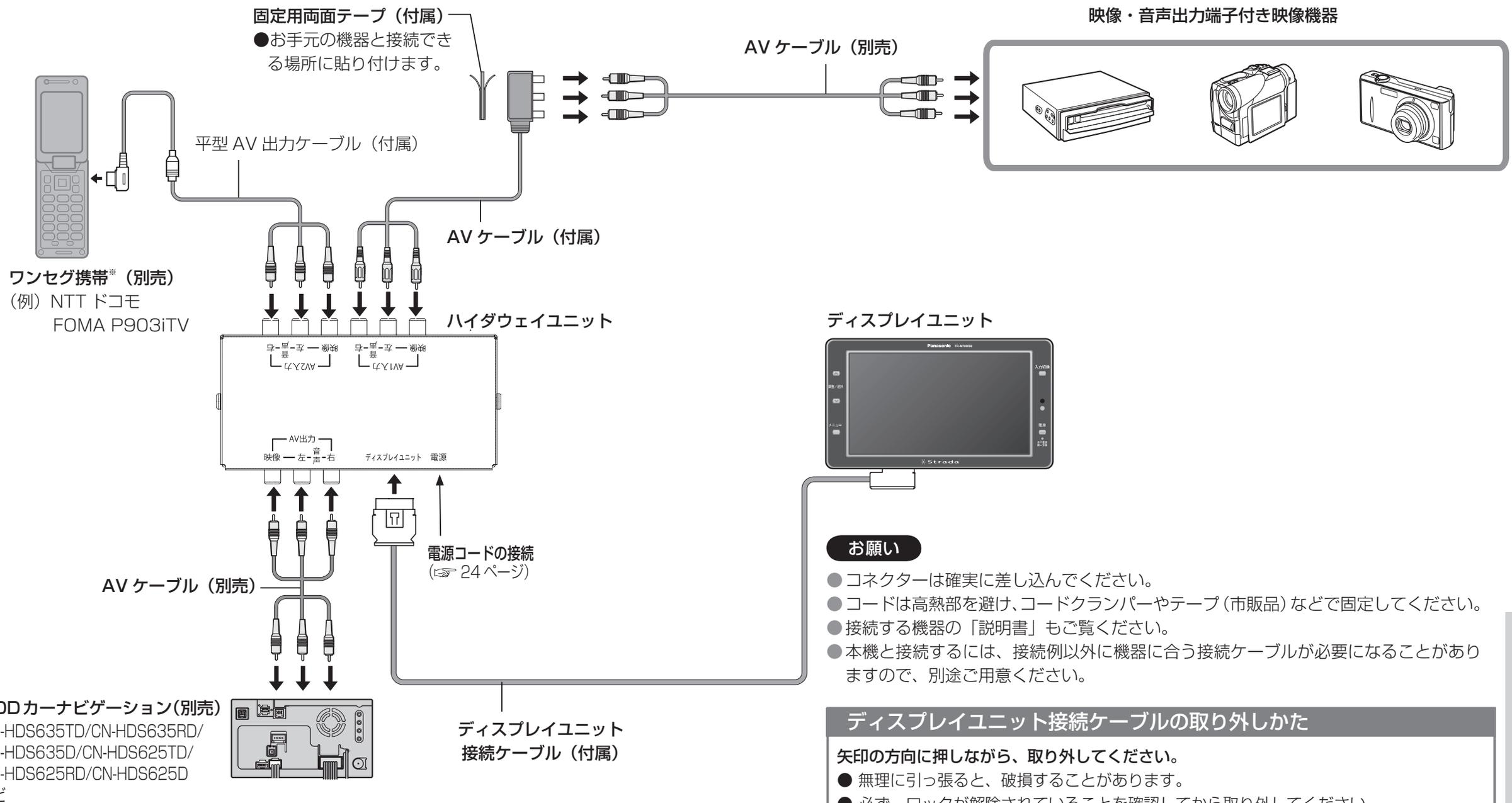
お願い

- ケーブルはふまれたり、はさまれたりしない所を通し、コードクランパーやテープ (市販品) などで固定してください。(座席のスライド、リクライニング、回転をさせてもケーブルが破損しないよう、引き回して固定してください。)
- 本機を断熱材などで覆わないでください。故障の原因となることがあります。

接続例

本機に HDD カーナビゲーション（別売）、ビデオカメラ（別売）などを組み合わせた接続例です。

● 取り付けについては、19～21 ページをご覧ください。

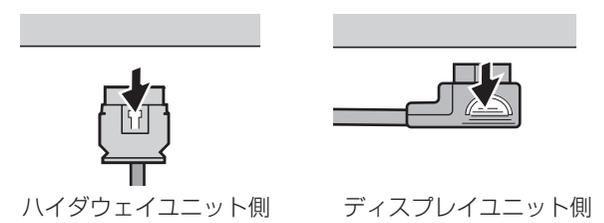


お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部を避け、コードクランパーやテープ（市販品）などで固定してください。
- 接続する機器の「説明書」もご覧ください。
- 本機と接続するには、接続例以外に機器に合う接続ケーブルが必要になることがありますので、別途ご用意ください。

ディスプレイユニット接続ケーブルの取り外しかた

- 矢印の方向に押しながら、取り外してください。
- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
 - 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。



接続例

必要なとき

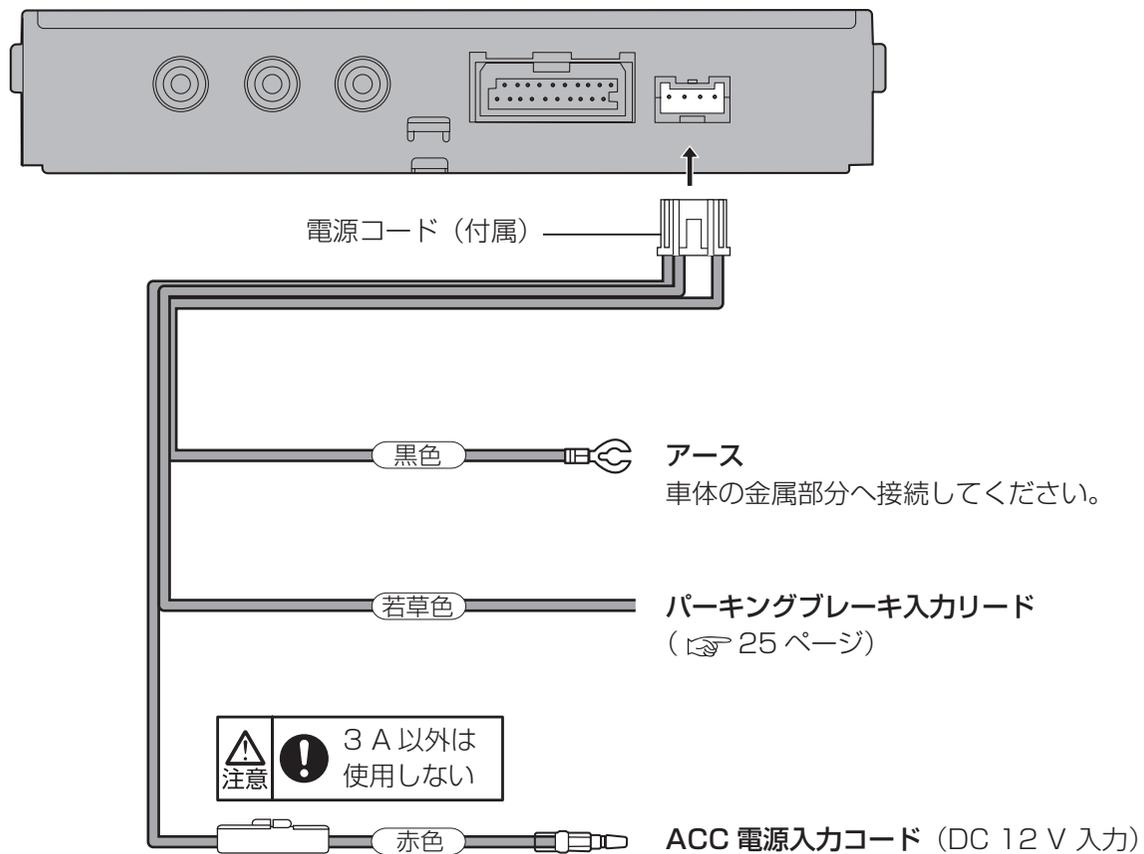
お知らせ

- ※ ワンセグ携帯によってはワンセグの音声出力が小さいものがあります。
ワンセグ携帯によっては出力できないものがあります。
- ワンセグ携帯の取扱説明書をよく読みのうえお使いください。

接続例

必要なとき

電源コードの接続



■ ACC 電源入力コードについて
 エンジンキーを抜いたとき電源が切れるカーラジオ、シガーライター用電源 (⊕) へ接続してください。
 常時電源が入っている個所には接続しないでください。
 (バッテリー上がりの原因となります。)

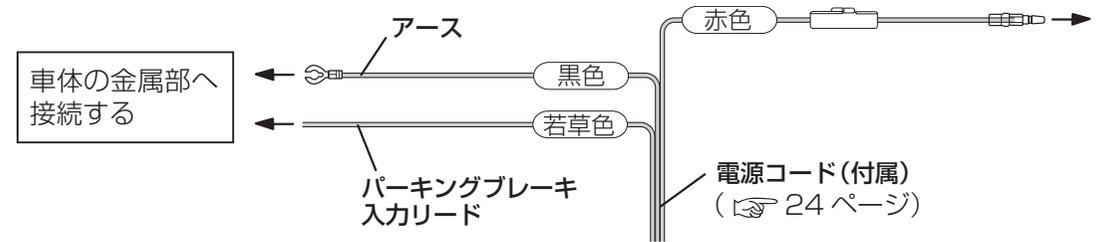
電源コードの接続

パーキングブレーキ入力コードの接続

通常は本機の電源コード (付属) のパーキングブレーキ入力コード (若草色) は車体の金属部に接続してください。
 ディスプレイユニットを取り付ける位置によって、接続のしかたが異なります。以下を参照して、接続を行ってください。

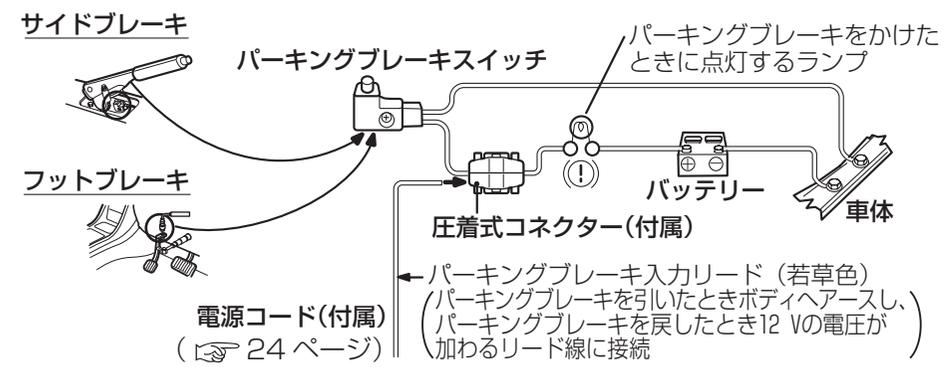
ディスプレイユニットを後席に設置する場合

- 電源コード (付属) のアースリード (黒色) と一緒に、車体の金属部へ接続してください。
- 運転者から見えない位置 (助手席方向専用に固定または後席専用) にディスプレイユニットを設置の場合も同様に接続してください。



ディスプレイユニットを前席に設置し運転者に見える位置に取り付ける場合

- パーキングブレーキスイッチの位置は車両によって異なります。下図は代表的な例です。
- パーキングブレーキ入力コードをパーキングブレーキスイッチに接続してください。ご覧になるときはパーキングブレーキをおかけください。



- 圧着式コネクタの接続
 - ① パーキングブレーキ入力コード (若草色) の先端に圧着式にコネクタを取り付けます。
 - ② 圧着式コネクタを電源側パーキングブレーキスイッチリードに接続します。



※ 接続するリードが細い場合 (0.3 mm² 以下)、接触が不十分になりますので、線の太さに合った圧着式コネクタ (市販品) をご利用ください。

パーキングブレーキ入力コードの接続

必要なとき

お願い

- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。
- 電源コネクタは、すべての配線が完了し、接続を確認したあと本体に確実に差し込んでください。
- コードは高温・高熱部や金属部との接触を避け、コードクランパーやテープ (市販品) などで固定してください。
- ノイズ防止のため、TV・FM 多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPS アンテナのコード、電源コード (付属) はナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FM ラジオの音声に雑音が入る原因になります。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」(☎ 29 ページ)にご相談ください。

症 状	調べるところ・原因・対策	参 照 ペー ジ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●車のエンジンがかかっていない。 →車のエンジンをかけてください。 ●各コードが正しく接続されていない。 →接続をご確認ください。 	— 24
画面の明るさが一定でない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディマー設定が「オートモード1」「オートモード2」になっている。 →故障ではありません。設定を「マニュアルモード」にすると、周囲の明るさに影響されなくなります。 	14
映像が暗い / 白っぽい 色あいが悪い / 色が薄い	<ul style="list-style-type: none"> ●映像の調整が適切でない。 →各項目を調整してください。 	12
赤、青または緑の点が 表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素がありますので、ご了承ください。 	—
画面にはん点が出る (音は正常)	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車 / バイク / 高圧線 / ネオンサインなどの近くを車が通過した。 	—
色縞模様が出る 色が消える	<ul style="list-style-type: none"> ●AV1 入力端子または AV2 入力端子に接続されたテレビ側の信号が悪いため。 ●電波状態の良い場所に移動して見てください。 	— —
電源表示ランプが赤と 緑で交互に点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●ACC 電源が低下していませんか? ●同じ ACC ラインに、多くの自動車機器を接続していませんか? 	— —
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●パーキングブレーキのコードの接続が外れている。 →接続・取り付けを確認してください。 	11 24 25

お願い

- お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

仕様

ディスプレイユニット	品 番	TR-M70WS9
	種 類	車載用 7V 型* ワイド液晶カラーモニター
	使用電源	DC12 V
	消費電力	13 W (電源「切」時：約 1.2 W)
	使用温度範囲	- 10 °C ~ + 50 °C
	保存温度範囲	- 20 °C ~ + 80 °C
	液晶パネル	7V 型*
	画面寸法	幅 154.1 mm · 高さ 86.6 mm 対角 176.8 mm (7V 型*)
	画 素 数	336,960 画素：水平 480 × 垂直 234 × 3(RGB)
	有効画素率	99.99 %以上
	駆 動 方 式	TFT アクティブマトリックス方式、透過型
音 声 出 力	スピーカー：40mm 丸型 1個 1 W	
接 続 端 子	電源 (20 ピン角型コネクタ)	
外 形 寸 法	幅 196 mm × 高さ 114 mm × 奥行き 26 mm (突起部を除く)	
質 量	約 450 g	
ハイダウエイユニット	接 続 端 子	電源端子 (4 ピン角型コネクタ)
		ディスプレイユニット接続端子 (20 ピン角型コネクタ)
		AV1/2 入力端子 映像：1.0Vp-p (75 Ω) / RCA ピン 音声：0.5Vrms (47 k Ω) / RCA ピン 2 系統
		AV 出力端子 映像：1.0Vp-p (75 Ω) / RCA ピン 音声：0.5Vrms (固定 1 k Ω) / RCA ピン 1 系統
外 形 寸 法	幅 141 mm × 高さ 27 mm × 奥行き 69.5 mm (突起部を除く)	
質 量	約 300 g	

- 本機の信号方式は NTSC です。他の方式は利用できません。
- ※本機の V 型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は、

**まず、お買い上げの
販売店へ**

お申し付けください

転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

お客様ご相談センター

365日／受付 9:00～17:00

電話 フリーダイヤル  ゴー パナソニック **0120-50-8729**

■一般電話(携帯電話・PHSなど) **045-929-1265**

FAX **045-938-1573**

受付 9:00～17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、
お客様のご負担となります。

修理を依頼される時

26ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を「切」にして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この車載用ワイド液晶カラーモニターの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容

品名	車載用 ワイド液晶カラーモニター
品番	TR-M70WS9
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

別売品のご紹介

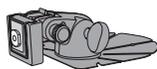
モニター取付金具や車載用カラーテレビなど各種取り揃えています。なお、車種によっては取り付けできない場合がありますので、あらかじめ購入先にご相談ください。

(2007年9月)

モニター取付金具

品番：TY-CKM100A

ワンタッチ着脱機構付
(両面テープ、固定ねじ取付)



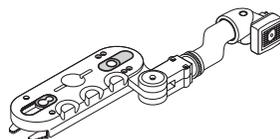
品番：TY-CKM90A

ワンタッチ着脱機構付
(両面テープ、固定ねじ取付)



品番：TY-AS210HR

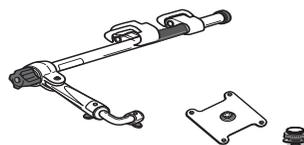
ワンタッチ着脱機構付
(ヘッドレスト取付タイプ)



(左座席専用)

品番：TY-AS150RS

(アシストグリップ取付タイプ)
(6.5～8V型アタッチメント金具/
11V型取付プレート金具付)



ディスプレイユニット延長ケーブル

品番：TW-BLTC83

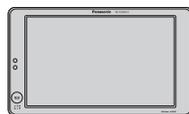


長さ：3 m

車載用カラーテレビ／カラーモニター

●車載用ワイドVGA液晶カラーテレビ

品番：TR-T110WV1 (11V型)



●車載用ワイドVGA液晶カラーモニター

品番：TR-M80WVS7 (8V型)

<TR-T110WV1 (11V型)>

日本国内専用

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式が異なりますので使用できません。
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番	TR-M70WS9
販売店名	☎	()		-	
お客様 ご相談窓口	☎	()		-	

松下電器産業株式会社

映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

お客様ご相談センター 電話 ☎ 0120-50-8729

(フリーダイヤル受付 9:00～17:00/365日)

一般電話 045-929-1265(携帯電話・PHSなど)

FAX 045-938-1573

受付 9:00～17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。